



アミヴィッドによる 脳アミロイドPET検査 を受ける方へ

監修：一般社団法人 日本核医学会

検査日時

年

月 日 ()

※検査室には

時 分

までにお越しください。

この検査は、放射性同位元素という目印を付けた検査薬を使い、脳内のアミロイドベータプラークを画像化する画像検査です。認知症の原因疾患のひとつであるアルツハイマー病の診断に役立ちます。

① アミロイドベータプラークとは

アミロイドベータプラーク (老人斑^{ろうじんはん}) とは、アルツハイマー病患者さんの脳から発見された病理学的な所見で、たんぱく質の一種であるアミロイドベータが変質し、脳内に蓄積したシミのようなものです。アミロイドベータプラークの蓄積は、アルツハイマー病発症の最も早期にはじまる脳内の変化であり、認知症の症状が現れる15年以上前から始まると考えられています。

アミロイドベータプラーク(←) 免疫組織化学法により染色



② 脳アミロイドPET検査とは

これまで脳の病理解剖からでしか観察できなかったアミロイドベータプラークを画像で見ることができ、蓄積の度合いや分布を評価するための検査です。アルツハイマー病とそれ以外の認知症疾患の区別に役立ちます。

※アミロイドベータプラークの蓄積は健康な高齢者やアルツハイマー病以外の認知症でも認められる場合があります。アルツハイマー型認知症の診断には専門医による総合的な判断が必要となります。

検査典型例 [検査薬: フロルベタピル (¹⁸F)]

アミロイドベータ蓄積なし (陰性)



アミロイドベータ蓄積あり (陽性)



多

検査薬集積

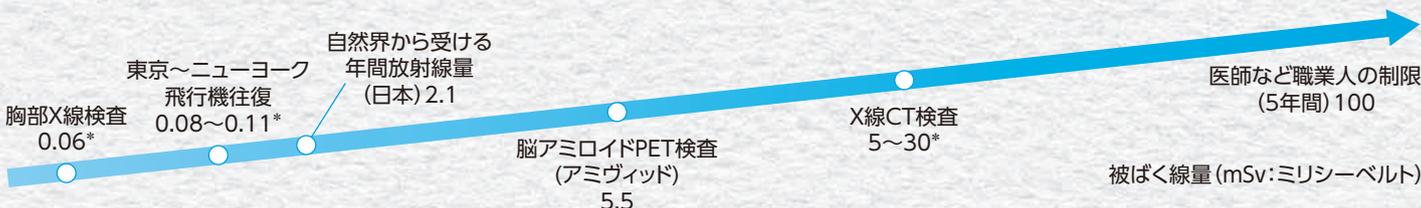
少

脳の外縁 (灰白質^{かいはいしつ}) に蓄積するアミロイドベータプラークに検査薬が結合し、黒く見えます (←)

Study ID: 18F-AV-45-A03
Study Title: An open label, parallel group, dose comparison of safety and imaging characteristics of 111 and 370 MBq (3 and 10 mCi) of 18F-AV-45 for brain imaging of amyloid in healthy volunteers and patients with Alzheimer's disease (AD).

③ 放射線の安全性について

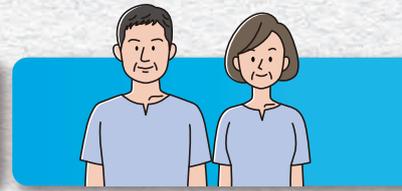
脳アミロイドPET検査は、放射線被ばくを受ける検査の一種であり、一般的に頭部CT検査と同時に行われます。おもな検査の被ばく線量は以下のとおりですが、いずれも被ばくによる健康被害の心配はないと考えられます。



*環境省「放射線による健康影響等に関する統一的な基礎資料 (令和3年度版、HTML形式)」第2章 放射線による被ばく

裏面もかならずご確認ください。

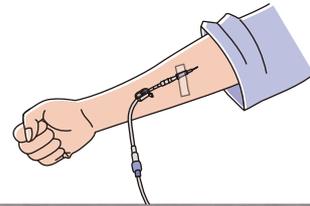
脳アミロイドPET検査の流れ



検査が終わるまでは検査室内でお過ごしください。①注射から③撮影までにかかる時間は1時間程度です。

1 注射

検査薬を静脈に注射します。



2 撮像前の待機

検査薬が脳内に十分集まるまで、30分から50分間程度、待機室で安静に過ごしてください。

※読書やスマートフォンの操作などしていただいて問題ありません。

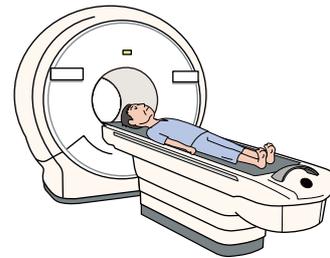
※お手洗いは自由にご利用いただけます。



3 撮影

ベッドの上に仰向けになり、10分間撮影をおこないます。

※ネックレス等の貴金属類、金具・ボタンなどのついた衣服や下着をはずしていただく場合があります。



4 撮像後の待機

必要に応じて、撮像後にふたたび待機室で安静に過ごしていただく場合があります。

検査前の確認事項

以下の項目に該当する方はあらかじめ医師にお知らせください。

- アルコールに対して過敏性のある方
- 妊娠中または妊娠している可能性がある女性
- 授乳中の女性
- 乳幼児がいる方
- 治療のためお薬を服用中の方

- _____
- _____

※食事や飲み物の制限はありません。

- ご都合により検査を受けられなくなった場合や検査の時間に遅れる場合には、**かならず事前にご連絡ください。**
- ご不明な点、ご不安に感じる点がありましたら、**お気軽に検査スタッフにお尋ねください。**

病院名および連絡先